

	確かな学力をはぐくむ			心身の健康をはぐくむ			郷土愛をはぐくむ		
	家庭学習の習慣化を図る	保・幼・小・中の学びをつなぐ	国際理解教育の充実	読書の習慣化を図る	「早寝・早起き・朝ご飯」運動 「あいさつ運動」	体力の向上 食育の充実	「ふるさと国見」を学ぶ	子どもと地域の人々とのつながりを深める	子ども同士のつながりをつかめる
めざす子どもの姿等 達成規準 達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の仕方を理解し、毎日継続して家庭学習に取り組むことができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に向けて自力解決したり友達と考えを交流したりして考えを深めることができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動に興味や関心を持ち、主体的に基本的な表現活動に参加することができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じて図書館を利用し学校や家庭において進んで読書活動に取り組むことができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣が身についている子ども 友達や先生に元気な挨拶ができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 外遊びや業間運動、体育の授業に進んで取り組み、体力づくりに努めることができる子ども 栄養バランスの良い食事の大切さを理解し実践することができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの住む国見町や学校の良さを理解することができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 生活科や総合的な学習の時間での体験学習を通して地域の方と積極的に関わり交流することができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> 集団生活や集団行動でのきまりの大切さを理解し、きまりを守って楽しく活動することができる子ども
	<ul style="list-style-type: none"> 学年の発達段階に応じた家庭学習の仕方を理解し、「学年×10分+10分の家庭学習」に取り組んでいる。(学校から出された課題や自主学習ノートをきちんと提出している。) 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の基礎がしっかりと身に付けている。 課題解決学習の仕方や友達と互いに考えを交流する話し合いの仕方が身についている。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んでALTや英語特別講師とかかわり、外国語活動に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書室から借りて本を読んだり、調べ学習をしたりしている。 家の人と家読に組み、家読カードを提出している。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝や帰りの挨拶を自分から進んで行っている。 「早寝、早起き、朝ご飯」が習慣となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 外遊びや業間運動に意欲的に取り組んでいる。 体力テストに体力向上の成果が出ている。 好き嫌いせず、給食を残さず食べている。 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土学習を通して自分たちの住む町のよさが言える。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域ボランティアの方に自分から進んでかわり、一緒に楽しく学習活動に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分勝手な行動を慎み、きまりを守って学校生活を送っている。 無言清掃に取り組んでいる。
具体的な実践	<ul style="list-style-type: none"> 3点固定（取り組む場所、始める時間、学習する時間）奨励による家庭学習の習慣化（各担任・学力向上担当） はなまるノート（自主学習ノート）の活用（各担任・学力向上担当） はなまるノートの展示（3～6年）（各担任・学力向上担当） 「家庭学習スタンダード」による家庭との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力（読み、書き、計算）の強化 <ul style="list-style-type: none"> 学びのスタンダード（辞書引き含む）の徹底 音読や読書活動の推進 百マス計算（1～3年）や漢字、計算定着テストの実施（各担任・学力向上担当） 主体的・対話的で深い学びのある授業実践 <ul style="list-style-type: none"> 「書く活動」「相互交流」「振り返り」（各担任・現職教育部） 児童の実態に合わせた学習指導 <ul style="list-style-type: none"> 学級の枠を外した学習集団による学習指導、補充指導 ICT活用（各担任・学力向上担当） 	<ul style="list-style-type: none"> ALTや小学校英語特別講師と連携した外国語活動の授業実践 <ul style="list-style-type: none"> 教材作成 役割分担 指導後の反省（外国語担当、各担任） イングリッシュルームの設置（外国語担当、各担任） 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読の実施（月・水・金）（各担任、図書担当） 読み聞かせの実施 <ul style="list-style-type: none"> ボランティア（低学年 月1回） 図書委員会児童（各担任、図書担当） 「家読」の奨励（毎月4、5、6のつく日は「家読の日」）（各担任、図書担当） 学校司書と連携した図書室での調べ学習（各担任、学校司書） 	<ul style="list-style-type: none"> 「オアシス」運動 あいさつ運動の推進（担任、児童会） 「さわやかチェック（健康調査）」の実施（各担任、養護教諭） 「保健だより」の発行（養護教諭） 	<ul style="list-style-type: none"> 運動の日常化と計画的な体力づくり <ul style="list-style-type: none"> 外遊びの奨励 年間を通した体力づくり（4月～11月マラソン 12月～3月なわとび）（各担任、体育部） 体力づくりを位置づけた体育の授業 <ul style="list-style-type: none"> 運動身体能力プログラム（補強運動）の活用 各学年で身につけさせる運動技能一覧表（各担任・体育部） 栄養教諭と連携した食育指導（各担任・栄養教諭） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域学習の実施〔歴史や伝統文化にふれる学習〕 <ul style="list-style-type: none"> 1年：昔の遊び 2年：町探検 3年：町のお店探検 4年：ちまきづくり郷土料理 5年：しめ縄 6年：町歴史探検 〔農業を学ぶ学習〕 <ul style="list-style-type: none"> 3年：桃づくり見学（各担任、総合的な学習担当） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域人材を活用した地域学習〔学習支援〕 <ul style="list-style-type: none"> 1年：書写指導 5年：和楽器体験〔農業体験〕 2年：サツマイモづくり 4年：あんぼ柿づくり 5年：稲作 〔民話学習〕 <ul style="list-style-type: none"> 3年：国見の民話（各担任、総合的な学習担当） 	<ul style="list-style-type: none"> 集団生活や集会活動のきまりの徹底 <ul style="list-style-type: none"> 無言移動 無言整列（各担任、集会担当）、 異年齢交流活動 <ul style="list-style-type: none"> 縦割り清掃活動 児童会活動 クラブ活動 集会活動（各担任、清掃担当、特別活動担当） 幼小中交流活動（各担任、町研担当）
取組の実際・子どもの変容・評価	<p>評 定</p> <p>4 (3) 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 「家庭学習の手引き」を配付して家庭と連携して家庭学習の習慣化を図った。 下学年は、宿題プリント等、自分から進んで、時間を決めて、取り組む児童は多い。 上学年は、宿題プリントの他に自主学習にも取り組ませた。自主学習ノートにも工夫が見られ進んで取り組んでいることがうかがえた。 	<p>4 (3) 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 学期末に「漢字、計算大会」を行うことで、基礎学力がついている。 新学習指導要領を見据えた指導についての授業研究を行った。児童が互いに考えを交流し合って高め合う授業実践が学年の発達段階に即して行われた。 算数科で、学級の枠を外したグループで学習を行った。補充指導の時間の確保が難しい。 	<p>(4) 3 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTや町英語特別講師により、外国語活動の授業が充実した。 今年度は、外国語活動の時間を（中学年35時間、高学年70時間）確保して実施し、外国語活動に慣れさせてきた。また、教師対象の指導研修会を行い、教師の指導力を高めてきた。 	<p>4 (3) 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 全校読書活動に取り組んできた。学校司書が週2回図書室にいて、利用する児童が増えている。 読み聞かせボランティアの方に本を読む楽しさを教えていただき、中学年児童の読書意欲が高まった。 「家読カード」提出率が90%を越えている。高学年では読書量に個人差がある。 	<p>4 (3) 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 「相手に気持ちが伝わるあいさつ」を合い言葉に元気なあいさつができるように呼びかけてきた。児童会の取り組みもあり、少しずつ良くなっている。 健康・安全に気を付けて生活することができた。一人一人の児童の実態に応じた声掛けをしていくことが必要である。 	<p>4 (3) 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 休み時間の5分間走を週3回実施し、体力づくりに取り組ませてきた。校内マラソン記録会では、全員が完走することができた。 運動会、水泳記録会、陸上大会、マラソン記録会、なわとび記録会等の体育的行事の練習を通して、運動技能を高めてきた。 栄養教諭から食育指導をしていただき、栄養のバランスの良い食事の大切さを学んだ。 持久力、柔軟性、投擲力、敏捷性を継続して高める。 	<p>(4) 3 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学校支援活動」として今年度もたくさんの地域ボランティアの方にご支援をいただき教育活動が充実した。2学期末に実施したアンケートでは85.8パーセントの保護者が「わが子は町に愛着をもっている」と答え、児童は93.6%が「国見町を好き」と答えていた。 今年度、方部子ども会ごとに、地域ボランティア活動を計画、実施し、地域とのかかわりを持たせる活動を行った。 町防災訓練等の行事への積極的な参加をさらに促す。 	<p>(4) 3 2 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 無言清掃に加え、今年から無言移動ができるようになった。 上級生が下級生の面倒をよくみて学校生活をしている。 幼小中が一同に会した交流や幼稚園児が小学校に来て1年児童と触れ合う等の交流を実施することができた。 楽しい学校生活を送るためにきまりの守ることを継続指導する。 	
次年度に向けて	平成32年度の新学習指導要領完全実施に向け、学習指導の充実を図る。			・家庭との連携を強化して、読書意欲を高め、心身ともに健康な児童育成に当たる。			・幼小中の子ども同士、地域の方との交流をさらに深める。		